

# ドイツとの異文化交流会 (2016. 7. 6)

ドイツから明治の「お雇い外国人」について研究されているライクさんが、母国ドイツの歴史、文化そして現代のドイツを紹介してくれました。ドイツは3つの大きな歴史の転換点(神聖ローマ帝国崩壊後、ナポレオン後、東西ドイツ統合後)を経て、欧州、世界で重要な役割を果たしています。現代のドイツは各地方固有の文化を維持しながら、新しい技術を取り入れたドイツが作られています。



ゲッティンゲン大学からの留学生ライクさん



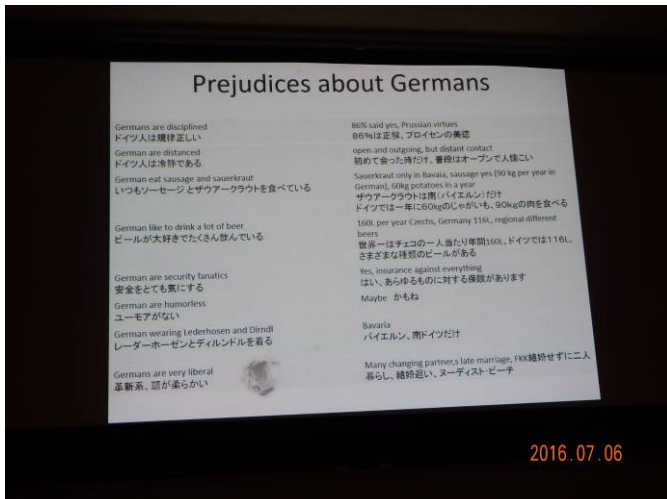
古くから自立した地方領域の連邦国家、神聖ローマ帝国



旧東ドイツのマグデブルクの古い文化を残した、建物、彫刻



新しい技術を取り入れた運河橋、公園にある建造物



ドイツ人から思い浮かべることと、実際のドイツ人



35人が参加したての記念写真